

事業参加者推薦書及び申込書について（留意事項）

1 「申込書」について ※ 指定の様式を使用し参加者（一部保護者）が記入すること。

(1) 記入上の注意

- ・「現住所」本人に連絡が可能な場所を記載すること。
- ・「趣味・特技・所属部・サークル等」段・級・資格等を持っている場合は併せて明記すること。または、学校内外での活動を明記すること。
- ・「外国語」外国語の会話能力を下記のレベルより選んで記号に○を付すこと。語学資格を有する者は併せて明記すること。
A. 会話が堪能である。B. 話の大要を理解でき、ほぼ自分の意思を伝えられる。
C. 簡単な日常会話が可能である。D. 簡単な挨拶ができる。E. 話せない。
- ・「病歴」食物アレルギーを持っている場合は、必ず明記すること。
- ・「事業参加承諾者」保護者等に本事業の参加について了解を得ること。なお、捺印は不要。

(2) 提出について

- ・作成した「申込書」は、所属する高等学校等へ提出すること。高等学校等が「申込書」を取りまとめて各都道府県又は指定都市教育委員会等へ提出する。
- ・なお、提出された書類等は返却しない。

(3) その他

- ・本人の都合により事業への参加を取消される場合については、高等学校等を経由して、各都道府県又は指定都市教育委員会等まで速やかに連絡すること。

2 「事業参加者推薦書」について ※ 指定の様式を使用し高等学校が記入すること。

(1) 記入上の注意

- ・参加希望者1名あたり1枚作成すること。

(2) 送付について

- ・各参加希望者から提出された「申込書」と、作成した「事業参加者推薦書」を各都道府県又は指定都市教育委員会等へ提出すること。
- ・なお、提出された書類等は返却しない。

(3) その他

- ・本人の都合により事業への参加を取消される場合については、各都道府県又は指定都市教育委員会等まで速やかに連絡すること。